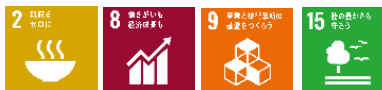


【事業の分類】

関連するSDGsの目標



基本目標		重点課題プロジェクト		施策コード
5	ブランド糸島で活気あふれるまちづくり			511
政策		その他の特色		コストの方向性
1	農林水産業の振興	市長公約		コスト増大
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画
1	農林水産業の活性化	ハード	継続	骨格・肉付け

【事業の内容】

事業名	大塚溜池整備事業				担当部課	農林水産部	農地政策課	
事業目的	農業用ため池の改修を行い、農用地、農業用施設の災害の発生を未然に防止し、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、また、ため池周辺の住民生活及び施設が安全に利用できるようにする。				事業主体	糸島市		
					実施方法	直営		
事業内容	①大塚溜池北側の護岸改修(福岡市との協定書有 福岡市50%負担) ・L=230m ②大塚溜池洪水吐下流水路改修 ・□1500ボックスカルバート L=160m 防災減災対策事業(新設)【国50%:県20%:市30%】 事業施行年度に、国及び県の補助金を受け、事業を実施し、整備に必要な費用の市負担分(30%)を事業実施年度から5年間にわたって負担する。事業実施年度に賦課金(事業費の5%)が必要。 ※①は事業費が高額のため、2年度に分割。				進捗状況・現状	令和4年度	①大塚溜池北側 用地測量、実施設計	
						令和5年度	①大塚溜池北側 用地測量	
事業期間	令和4年度～令和11年度				会計種類	一般会計		
総事業費	181,111	千円	(うち市予算化分)	181,111	予算科目	款	項	目
						6	2	6
前回の実施計画に計上した総事業費	189,703	千円	189,703	千円				

【担当課による評価】

◆活動指標

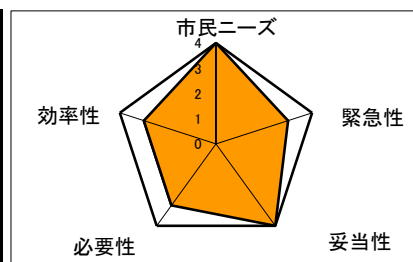
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
整備実施箇所累計(箇所)	0箇所	0箇所	2箇所

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
農業就業人口一人当たりの農業産出額	536.5万円	562.6万円	575.6万円

◆事業の必要性など

事業の必要性	③必要な事業であり、ぜひ実施したい。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	④非常に高い



【事業費】

大塚溜池整備事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	42,021	44,563	44,563		131,147
	一般財源 (a)	9,080	3,160	5,471		17,711
事業費 (A)		51,101	47,723	50,034		148,858
主な事業費内訳		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.2	0.2	0.2	平均人件費	8,700
人件費 (B)		1,740	1,740	1,740	人件費割合 (%)	3.4
総コスト (A+B)		52,841	49,463	51,774	総コスト計	154,078

実質地方負担	交付税措置額					-
	一般財源充当額 (b)					
	(a+b)					

財源の種類	特定財源の名称 (用途が定められた財源)	根拠法令等	補助率等 (地方債は交付税措置率)
国庫支出金			
県支出金			
地方債		(充当率 %)	
その他	土地改良施設維持管理適正化事業交付金 農漁業用施設工事分担金 負担金	土地改良施設維持管理適正化事業実施要綱 福岡県土地改良事業団体連合会より入金 糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例 (大塚溜池に係る福岡市との)協定書	工事費の100% 市負担額の5% 市負担額の50%

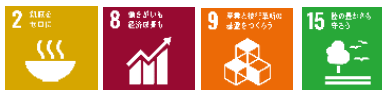
年 度	積算基礎	合計
令和5年度	①用地測量費 145千円 ②防災減災対策事業 連合会事務負担金2,070千円 工事実施 工事費41,400千円、単独費継足し5,000千円 事業年度賦課金2,484千円、実施事業費利息2千円	51,101 千円
令和6年度	①防災減災対策事業 連合会事務負担金1,925千円 工事実施 工事費38,500千円、単独費継足し2,500千円 事業年度賦課金2,310千円、実施事業費利息2千円 ②防災減災対策事業 事業年度賦課金2,484千円、実施事業費利息2千円	47,723 千円
令和7年度	①防災減災対策事業 連合会事務負担金1,925千円 工事実施 工事費38,500千円、単独費継足し2,500千円 事業年度賦課金4,620千円、実施事業費利息3千円 ②防災減災対策事業 事業年度賦課金2,484千円、実施事業費利息2千円	50,034 千円

担当部長による総合評価

農業用施設の老朽化に伴う要望は多く、財政負担の圧迫の要因となっている。土地改良施設維持管理適正化事業の拡充された防災減災機能等強化対策を活用することにより、単年度の負担軽減を図るとともに、計画的な施設の整備を実施することで農業生産基盤の整備を進めることができる。また、大塚溜池周辺整備事業に併せた護岸補修や、泊地区区画整理事業の排水同意の際に、地元から同意の条件として要望された浸水対策については、国県の該当補助事業は無かったが、今年度より新設された防災減災事業を活用することにより、高い補助率にて実施することが可能であり、泊区画整理事業が完成する令和7年度までに、是非実施すべきである。

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



基本目標		重点課題プロジェクト			施策コード
5	ブランド糸島で活気あふれるまちづくり				511
政策		その他の特色			コストの方向性
1	農林水産業の振興	市長公約			コスト増大
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画	骨格・肉付け
1	農林水産業の活性化	ハード	継続	○	

【事業の内容】

事業名	農村環境整備事業				担当部課	農林水産部	農地政策課	
事業目的	農村生活環境改善のために、ため池及び農業用排水路等の整備改善を行う。				事業主体	糸島市		
事業内容	県単補助事業による農業用施設(水路、ため池、井堰等)の改良工事を行う。 市の負担を軽減するために高額となる工事を対象とする。 ・水路改良工事 ・井堰改良工事 ・ため池改良工事				実施方法	直営		
事業期間	平成23年度～令和7年度				進捗状況・現状	平成29年度 水路1箇所、井堰3箇所 平成30年度 水路1箇所、井堰2箇所 令和元年度 水路1箇所、井堰4箇所 令和2年度 水路2箇所、ため池1箇所 令和3年度 水路1箇所、井堰4箇所 令和4年度 水路2箇所、井堰2箇所、ため池1箇所		
事業費用	238,578	千円	(うち市予算化分) 238,578	千円	会計種類	一般会計		
総事業費	238,578	千円	238,578	千円	予算科目	款	項	目
前回の実施計画に計上した総事業費	238,578	千円	238,578	千円		6	2	6

【担当課による評価】

◆活動指標

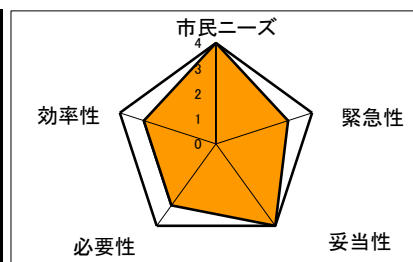
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
整備実施箇所累計(箇所)	47箇所	51箇所	59箇所

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
農業就業人口一人当たりの農業産出額	536.5万円	562.6万円	575.6万円

◆事業の必要性など

事業の必要性	③必要な事業であり、ぜひ実施したい。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	④非常に高い



【事業費】

農村環境整備事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金	9,570	8,000	8,000	25,570	
	地方債	9,700			9,700	
	その他	521	600	600	1,721	
	一般財源 (a)	1,749	12,940	12,940	27,629	
事業費 (A)		21,540	21,540	21,540	64,620	
主な事業費内訳		工事費	工事費	工事費		
従事職員数(人)		0.3	0.3	0.3	平均人件費	8,700
人件費 (B)		2,610	2,610	2,610	人件費割合 (%)	10.8
総コスト (A+B)		24,150	24,150	24,150	総コスト計	72,450
実質地方負担	交付税措置額	6,790			-	
	一般財源充当額 (b)	2,910			2,910	
	(a+b)	4,659			4,659	
財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等			補助率等 (地方債は交付税措置率)	
国庫支出金						
県支出金	福岡県農業農村整備総合事業 (農村環境整備事業)補助金	福岡県農村整備総合事業交付金交付要綱 (平成18年8月1日18農整第666号)			事業費の40%	
地方債	緊急自然災害防止対策事業債	令和4年度地方債同意等基準 (令和4年総務省告示第125号) (充当率100%)			70%	
その他	分担金	糸島市農漁業用施設工事分担金徴収条例			市負担額の5%	

年 度	積算基礎	合計
令和5年度	農業用施設改良工事 20,000千円【県補助金9,570千円、市費11,449千円(内起債9,700千円)】 単独継足し分 1,500千円(分担金521千円) 連合会賦課金 20,000千円×0.2%=40千円	21,540 千円
令和6年度	農業用施設改良工事 20,000千円【県補助金8,000千円、市費12,000千円】 単独継足し分 1,500千円(分担金600千円) 連合会賦課金 20,000千円×0.2%=40千円	21,540 千円
令和7年度	農業用施設改良工事 20,000千円【県補助金8,000千円、市費12,000千円】 単独継足し分 1,500千円(分担金600千円) 連合会賦課金 20,000千円×0.2%=40千円	21,540 千円

担当部長による 総合評価	農業生産者が高齢化し減少している中、農業用施設の老朽化や破損に伴う改良工事の要望が多く、施設の整備を行うことにより、農業生産者の維持管理の権限と効率化を図る。また、これにより農作物の生産性の向上を図ることができ、本市の農業振興を進めるうえで必要な事業である。
-----------------	---

【事業の分類】

関連するSDGsの目標



基本目標		重点課題プロジェクト			施策コード
5	ブランド糸島で活気あふれるまちづくり				532
政策		その他の特色			コストの方向性
3	観光の成長産業化				コスト維持
施策		事業種	継・新	公共施設等総合管理計画	骨格・肉付け
2	おもてなし環境の充実	ハード	新規		

【事業の内容】

事業名	運動公園サイン整備事業				担当部課	経済振興部	ブランド政策課		
事業目的	観光客や市民が迷わず糸島市運動公園に到着できるように主要道路等から糸島市運動公園までの誘導サイン設置を行なうもの。				事業主体	糸島市			
					実施方法	全面委託			
事業内容	■糸島市運動公園サイン整備事業 ・新設 縦型片面 5本 ・新設 大型片持式片面1面 2本 ・既存(改修) パネル型片面 1本 ・既存(改修) 大型片持式両面2面 1本 【スケジュール】 ・設計/10月(入札)、10月中旬~12月(設計) ・工事/12月末~1月(入札)、1月~3月(設置工事)				進捗状況 ・ 現状	糸島市運動公園 ・令和5年7月1日オープン ・公園面積/約58,000㎡(糸島市蔵持686-1) ・北駐車場:普通車/97台、軽自動車/2台、身体障がい者用/5台 ・南駐車場:普通車/122台			
						事業期間	令和5年度		
総事業費	15,701	千円	(うち市予算化分)	15,701	千円	予算科目	款	項	目
	前回の実施計画に計上した総事業費		千円		千円		7	1	3

【担当課による評価】

◆活動指標

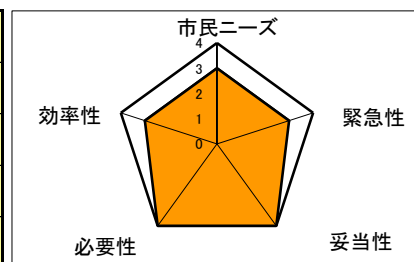
指標	現状値	当該年度目標値	最終目標値
案内サインの設置	0	1式	1式

◆長期総合計画基本計画の施策に関する目標達成指標 ※本事業やその他関連事業の実施により達成される数値

指標	基準値 (R1)	当該年度目標値	目標値 (R7)
レンタサイクルの利用者数	3,011人 (H30)	4,056人	4,753人
キャッシュレス決済の導入事業所数	81事業所	129業所	153業所
観光ボランティアガイドがツアーを実施した数	6回 (H30)	18回	26回

◆事業の必要性など

事業の必要性	④非常に高い。必ず行うべきである。
行政関与の妥当性	④行政にしかできない事業である。
事業の効率性(費用対効果)	③費用はかかるが、それ以上の効果が期待できる。
緊急性	③今行わなければ、近い将来必ず市民生活に支障が出る。
市民ニーズ	③やや高い



【事業費】

運動公園サイン整備事業

※上段 ():市の予算を通らない事業費 【】:繰越費 斜体:ランニングコスト

(単位:千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計	
財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	地方債					
	その他	15,701			15,701	
	一般財源 (a)					
事業費 (A)		15,701			15,701	
主な事業費内訳		設計委託費 工事請負費				
従事職員数(人)		0.2			平均人件費	8,700
人件費 (B)		1,740			人件費割合 (%)	10.0
総コスト (A+B)		17,441			総コスト計	17,441

実 地 方 債 担	交付税措置額				-	
	一般財源充当額 (b)					
	(a+b)					

財源の種類	特定財源の名称 (使途が定められた財源)	根拠法令等		補助率等 (地方債は交付税措置率)
国庫支出金				
県支出金				
地方債		(充当率 %)		
その他	福岡県宿泊税交付金 ふるさと応援基金繰入金	糸島市ふるさと応援寄附条例		

年 度	積算基礎	合計
令和5年度	◎委託費 3,221,900円 (設計委託費) ◎工事請負費 12,478,400円 (工事請負費)	15,701 千円
令和6年度		千円
令和7年度		千円

担当部長による 総合評価	糸島市運動公園は、運動、交流、防災を兼ね備えた施設であり、多目的体育館や屋外運動施設では、大規模な試合や大会また、憩いの広場ではイベント開催が予測され、市内及び遠方からも多くの方が訪れることが見込まれるため誘導サインが必要である。
-----------------	---